



濁川中だより

〒950-3134

新潟市北区新崎 5437 番地

Tel 025-259-2150

<https://blog.city-niigata.ed.jp/nigorikawa/>

一流の中学生 そして一流の大人に

5月7日（火）に、地域にお住まいで学校運営協議会（CS）の委員であり、元中学校の校長先生のお迎えして、「地域が中学生に望むこと」と題して、1年生へ講演をしていただきました。講演の内容をご紹介します。

粟島浦村立粟島浦中学校に教頭として赴任した時のことです。総合学習の時間に「粟島の将来について考える」というテーマで中学生としての提案を行いま



した。それは、「本土と島を橋かトンネルで結び、ヒトやモノの交流を盛んにする」というものでした。それを役場の方に聞いてもらいました。「トンネル、橋、いくらかかると思っているのか。それを行って本当に人が来るのか。村にお年寄りが何人いるか、知っているのか。もっとしっかり考えてほしかった」という厳しい反応でした。

しっかり考えるとはどういうことだろう。それは、地域の強みと弱みを学ぶことではないだろうか。予算、高齢者の数、各年代の数、粟島の観光の強みって何だろう。冬は観光が無理なのに、観光が本当に強みと言えるのか。中学生はすぐに、コンビニ、商業施設を作ってほしいと言う。それは、自分の思いだけではないのか。自分中心ではなく、他者の想いを受け止めることが大切なのではないか。高齢者の中には、粟島に観光客が来ることを拒む気持ちの人もある。地域のために、自分は何ができるのか。思いつきではなく、しっかり考えよう。大きなプロジェクトではなく、中学生ができる、実現可能なものにしよう。

こうした話し合いが続けられ、考えが深まり、その結果、「島っ子ソーラン」というフェリーで到着した観光客をソーラン節でもてなすという活動に結び付きました。この活動は、現在も行われています。また、大学の協力を得て、島に昔から住んでいた野生の馬の DNA を取り出して復活させることに成功しました。小中学生が馬の世話をしています。

もう一つ、プロのバスケットボールプレイヤーの選手についてのお話です。

彼は中学生3年生だった時、全国優勝を果たしています。彼は中1の時から別格のプレイヤーでした。しかし、すごいのはプレーだけではなく、彼の所属しているバスケットボール部は、礼儀正しいのです。大人の前を通るとき、「失礼します」と頭を下げて通ります。アップの時、ベンチの荷物はきちんとたたまれました。控えの選手も同じ動きでした。とにかくベンチが美しい。移動の時もおしゃべりしない。無駄な動きが一切ない。整然としている。食事後の後片付けも、同じ茶碗をきっちり片付けて食堂へ運ぶ。この子達なら、おいしいご飯を食べさせてやりたいと思ってしまいます。彼らは大人です。中学生といえども、常に他者のことを考えて行動している。人に気配りができるよう、常に考えて行動している。だから強いのです。

掃除ができるのは、当たり前。一流の中学生は、人が見ていないところでごみを拾えること。悪口を言わないのは当たり前。一流の中学生は、人のいいところを見て褒め称えることができる。大人になりましょう。一流の大人を目指してほしいです。考えることを大切にしましょう。自分の周りにいる人のことを考えるようにしましょう。

安心、安全のためには、 **ルール・マナー・モラル**

16日(木)、臨時全校集会が開かれました。生徒指導主事から、生徒の内履きの中敷きがなくなったと話をしました。13日(月)に全校にアンケートをとりました。生徒の意見の中には、「不安だ」「被害にあった人がかわいそうだ」「濁川中でこのようなことが起きるとは残念で悔しい」といったものが数多くありました。安心安全な濁川中学校の生活のために、もう一度、「ルール」「マナー」「モラル」を守ろうという確認がなされました。今後も引き続き、新潟北警察のスクールサポーターと連携をとりながら、対応していきます。



今年も58名 (中学生28、地域の方々23、教職員7) の笑顔が咲きました

18日(土)に、新崎駅前花植えボランティアが行われました。今年は花植えだけでなく、刈った草の片付けも行いました。1年生が参加している姿を見て、「ついこの間まで小学生で登下校を見守っていたのに、中学へ行ったら急に大人っぽくなったなあ」と話をされる地域の方がいらっしゃいました。青空のもと、気持ちよく活動しました。



百花繚乱～177名の知恵の花～

22日(水)に、生徒総会が行われました。今年度の生徒会が目指す姿は、「全校で繋がり、学校行事や委員会活動を充実させ、明るく活気に満ちた学校をつくる」です。そのために、1生徒の意見を聞く、2地域との交流、3委員会・行事の活性化、4生徒会で話し合いを行う。この4つに力を入れていきます。

議事中には、「生徒会行事が多すぎる。本当に必要なのか、アンケートをとるべきではないか」「遅刻調査は必要なのか」といった意見も出されました。生徒の気付きを大切にしながら知恵を出し合い、生徒会活動を活発に行って、1年後には、色とりどりの花が咲くことを期待しています。



令和6年度のPTA活動が始まりました

4月26日(金)にPTA総会が行われ、今年度の活動計画が承認されました。新しい役員体制でのスタートです。保護者の皆様のアンケートをもとに、要望に応じた、無理のない活動を行っていきたいと考えています。子どもたちのために知恵を出し合っていきましょう。校長があいさつの中で、「今までPTAの依頼で行ってきた実力テストの実施の有無や実施方法について、今後検討していく必要がある」と話しました。

生徒の活動の様子を、ホームページに写真とともに掲載しています。ぜひご覧ください。

